



井尻地区のイチオシ!

# まちの タカラ

## 子どもたちに活力を ～井尻もりあげ隊～



▲カフェの様子。注文を取るなど、子どもたち主体で動きました。

◀井尻もりあげ隊の皆さん。直近では、6月22日(土)にわかさ会館で、食と癒やしのイベントを開催予定です。

古事記に名を残す比婆山を擁する井尻地域。神話の舞台にもなったこの地では、子どもたちの元気な声が響き渡っています。活発な子どもたちを支えているのは「井尻もりあげ隊」。同年代の子を持つママ友の「地域の子もたちが少なくなる中で、子どもたちの将来のためになるようなことができたら」という会話から、令和4年6月に発足し、子どもたちに体験してほしいこと、子どもたち自身がしたいことを活動の中心に取り組みを始めました。

最初は、子どもたちの発案を元に、一緒にハンドメイド作品をつくり、フリーマーケットで販売。売上金について子どもたちは「井尻の清掃や、カフェを開き井尻の人を招きたい」。地域に還元したいという思いが育まれていました。カフェ開催のため何度かフリーマーケットに出店していると、他の出店者とも縁ができ、カフェのメニュー考案や、イベント企画に協力してもらえるように。活動がさらに次につながる良い循環ができていました。

もりあげ隊の門脇直美代表は「元から物怖じせず動ける子たちでしたが、さらに考える力や積極性が身についたと思います。井尻の魅力を目いっぱい味わい、糧にして成長していつかはいいです」と話しました。

井尻もりあげ隊は生活支援協議体としても活動中で、子どもたちと高齢者の交流や外出体験の機会をつくっていきます。

### 編集後記

▼はくたチューリップフェアを取材しながら、以前のチューリップ祭りのことを思い出しました。作付面積は少なくなりましたが、生産者さんの頑張りとお客さんの楽しそうな笑顔には変わりがなく安心しました。安来の変わったところ・変わってないところを今後の広報でお伝えしたいと思います。(た)

▼広報の担当になり3年目。ひなまつりなど毎年開催されているイベントは、取材したことがあるものも増えてきました。どのイベントも、コロナ禍真っ盛りの一昨年・去年と比べると格段に来場者が増加したように思います。前回との違いを楽しみながら取材していきます。今年度もよろしく願います。(岩)

安来市の人口と世帯数 R6.4.30現在

人口合計	35,584人
(男)	17,144人
(女)	18,440人
世帯数	14,299世帯

